

さあ、睡眠歯科をはじめましょう!

睡眠 × ○○ で語る、睡眠歯科の実際のところ

第2回

# 睡眠 × 開業医 開業歯科クリニックにおける 睡眠歯科外来のメリットとその戦略



片平 治人 Haruto Katahira 東京都・片平歯科クリニック  
佐々生康宏 Yasuhiro Sasao 山口県・ささお歯科クリニック  
奥野健太郎 Kentaro Okuno 大阪歯科大学附属病院 睡眠歯科センター（司会）

## 睡眠歯科を行っている環境

**奥野** ●睡眠歯科臨床は、大学病院、病院歯科など、いわゆる高次医療機関による専門的な医療であるというイメージが強いと思いますが、開業歯科においても十分実践できます。都市部では、患者が多いため病院だけでは対応できず開業クリニックでの対応も求められていますし、また地方では、そもそも睡眠歯科を担う病院がほとんどないことから、地域の患者さんから睡眠歯科が求められています。

今回は、都市部、地方それぞれで睡眠歯科を実践されている開業歯科の先生に、お話をうかがいたいと思います。

**片平** ●私は、東京新宿で開業しております。1997年に開院しましたので、すでに25周年を迎えました。新宿南口から徒歩10分のビルの2階にクリニックがあります。クリニックのコンセプトは、睡眠と口腔のウェルネス、睡眠歯科と予防歯科に力を入れています（図1）。

**奥野** ●睡眠歯科と予防歯科が口腔のウェルネスにつながるということですね。

**片平** ●その通りです。睡眠歯科に関しては、2001年から日本歯科大学新潟校の睡眠歯科センターの河野正己先生にご指導いただき、専門外来を立ち上げました。今では、さまざまな周辺睡眠医療機関と連携し、閉塞性睡眠時無呼吸の患者に対する口腔内治療を行っています。



HARUTO KATAHIRA



図1 片平歯科クリニック

**奥野**●まさに東京都市部にて睡眠歯科を実践されておられるのですね。続いて、佐々生先生、お願いします。

**佐々生**●山口県岩国市で開業しておりますので、片平先生とは異なり、田舎町での開業です(笑)。岩国市は人口13万人、米軍基地の方が1万人おられます。

父が開業して35年が経過し、二代目として継承し、2011年に場所も新たにリニューアルオープンしました。それまでは、大阪大学歯学部顎口腔機能治療部という、構音障害・嚥下障害・睡眠呼吸障害・ドライマウスなど口腔機能障害を専門に扱う部門にて7年間治療に従事していました。その後、重症心身障害者施設の病院歯科に3年間勤務し、開業に至ります。

**奥野**●個人的なことですが、私も大阪大学歯学部顎口腔機能治療部の出身で、佐々生先生の後輩です。先生のキャリアが開業の際には、どのように活かされているか、うかがってもよろしいでしょうか。

**佐々生**●当クリニックは、基本的には一般歯科です。それに加えて、私が大学や病院で培った口腔機能障害の専門外来(睡眠時無呼吸、嚥下障害、ドライマウス、構音障害、障害者歯科診療)を開設しています(図2, 3)。

**奥野**●特殊な外来ですので、通常診療と分けているのでしょうか。

**佐々生**●はい。専門外来は、木曜日と土曜日午後に設定しております。最初は、どれく



KENTARO OKUNO



YASUHIRO SASAO